

瑞祥会・ルボアユニオン議事録

会議名	第8回執行委員会
開催日時	2020年9月22日（火） 19時00分～20時40分
開催場所	三木町文化交流プラザ第2会議室
議 題	報告事項 協議事項
出席者	16名（氏名は省略）
記録者	横田 秀範

審議経過及び審議結果

1. 委員長挨拶

【船川委員長】

コロナで大変な中お集まりいただきありがとうございます。

法人から出された文書の中に外部の集会についての記述がありましたが、これはプライベートの集まりです。職員の中には趣味活動でサッカーをしている人、子の習い事で密な場所に行っている人もいますので、ここは感染予防を徹底していますからあまり気にせず出席してください。それでも不安な人がいるでしょうから、ホームページには出席者がわかるような写真は載せません。この辺りは法人と協議したいところです。

2. 報告事項

（1）各施設の意見集約について。

【横田副委員長】

花らんまんの意見についてですが、どういった経緯で上がってきた意見ですか？

【坂井田支部長】

特定の職員数が足りていないです。しかし、施設長は足りていると思っています。

他施設の施設長や補佐クラスの方に実際の現場を見てもらい、アドバイスや対策を講じてほしい。

【横田副委員長】

少し話が逸れるかもしれませんが、先日開催された労使協議会で、施設長が現場の指揮・指導を率

先して行うよう法人（理事長）から言ってもらうことになっていましたが、その後の変化は見られましたか？

【坂井田支部長】

最近は色々な場面に顔を出してくれてはいますが、なぜ施設長が来ているのかと思っている現場の職員もいるだろうし、どう思っているかまではわかりませんが、頑張っているなと感じています。

【横田副委員長】

話を戻しますが、花らんまんの現状を見てもらいたいということですね。

三役会議で、施設長クラスの見学が難しいのであれば、現場の職員同士が交換見学という名目でお互いの職場環境を知る機会をとという意見も出ましたが。

【江本副委員長】

実際にどういう工夫をすれば良いのかは、他施設でも人員不足の中でやっていることなので、実際に見てもらって意見がほしいところですね。

【坂井田支部長】

施設長がどうかではなく、見に来てもらうことでまた違った見方も出てくると思うので、工夫の仕方も変えられると思います。

【江本副委員長】

施設長にこだわらずという形ですね。

【横田副委員長】

それでは、今後そういった形を提案してみます。

続いてすずかけですが、この閲覧期間の更新というのはいつ誰がすべき作業なののでしょうか？

【岩崎会計監査】

すずかけが出しているのであれば、すずかけの施設長か事務の担当職員ですね。この更新というのは一定の掲載期間が決まっていて、延長するかどうかはハローワークから連絡が来るようになっています。それをしていないというのであれば更新忘れですね。

【横田副委員長】

この件について、施設長に報告しましたか？

【川西支部長】

報告していません。

【横田副委員長】

これは、「責任者を決めてやってください」と、支部長からお願いをすればいいのではないですか？
せっかく、すずかけで働きたいという人がいるのですから。

【川西支部長】

たまたまその人とは知り合いだったのです。

【船川委員長】

この件は、執行部に持ってくる前に施設長に言っておかないと。閲覧期間が過ぎていきますよと。

【川西支部長】

この件はそこから時間が経過していますので、今は更新されています。

【船川委員長】

法人には職員紹介制度がありますが、みなさん知っていますか？ホームページを見れば、どの施設がどの部門で募集しているかすぐに分かるようになっていきます。知り合いというのなら、特にきちんと見ておいた方がいいですよ。また URL を送りますね。（後日執行部へ送信済み）

【江本副委員長】

これは支部長に送れば、今度は組合員にも送ってもらえばいいですよ。

【船川委員長】

そうですね。支部長は組合員にも教えてください。

【横田副委員長】

次はライムライトですね。現状は 3,000 円ですよ。去年 3,000 円に上がりましたね。

【廣瀬支部長】

その後に話があって、今年は金額が上がっているから全員 300 円自己負担となっています。

【神余書記長】

予防接種はどこでしているのですか？

【松崎支部長】

サン未来はザイタックスで 3,300 円。去年は 3,000 円でした。

【神余書記長】

施設によって、往診の先生が来たり、各自で受けて領収書を貰って来たり、施設のドクターにしてもらったり…色々ですね。

【船川委員長】

法人の規則で受けてくださいますから、それなら全額負担してくださいますという方向です。今年はその約束が取れていないので、負担無しでしたいならば、3000 円以内でやってくれる医療機関を探してもらう必要がありますが、マイナビには全額負担で出していますので確認しましょう。

【横田副委員長】

自己負担の 300 円を、組合費から出してほしいという意見はないのですか？

【廣瀬支部長】

それは無かったですね。

【船川委員長】

出しても良いのではないですか。自己負担分を組合費で。執行部のみなさんはどうですか？今年はレク・研修活動等出来ていないので、そういうことに使っても良いと思います。領収書をコピーして提出さえしてもらえれば。（※執行部、反対意見無し。）

それでは、このことについてはニュースに掲載しましょう。

（２） ９月１日時点での組織率について。

【横田副委員長】

組織率についてのはっきりとした数字は言わないですが、サン未来支部でも松崎支部長が組合事務所を使用して勧誘活動をしてくれたり、川西支部長が支部会を開催してくれたりと動いてくれています。他の支部もやり方は色々あると思います。対策を取りながら、支部会や勧誘活動をやっていきましょう。何か相談等ありましたらいつでもご連絡ください。よろしくお願いします。

（３） 副委員長、管轄支部変更について。

【横田副委員長】

この執行委員会後より副委員長の管轄が変わります。

これまでは、江本副委員長と私（横田副委員長）でライムライトを境に東西で分けて管轄していましたが、今後は青柳副委員長を含めた３分割で対応していきます。

江本副委員長はこれまでと変わらず東エリア担当ですが、西エリアにつきましては、青柳副委員長がサンライズ、サンリッチ、真珠、ライムライトを担当し、私がサン未来、すずかけ、花らんまんを担当します。

何かありましたら新しい担当の副委員長に相談してください。よろしくお願いします。

（４） 各支部長より、今月の活動報告等について。

【松崎支部長】

今月の活動についてですが、組合事務所を借りて、以前勧誘活動をした際に良い返事をもらえなかった職員に対し、中村会計と共に再度話をさせてもらいました。組合の意義等、自分が話せる限りのことを１時間半程度話しました。まだいい返事はもらえてないですが、諦めずにやっていきたいと思っています。また、副支部長にも協力してもらいながら、新入社員や他の未加入の方への勧誘活動

はもちろん、来月以降は支部会も開催していきたいと思います。

【速水支部長】

今月は新人職員 1 名が加入してくれました。

支部会は出来ていませんが、来月の初旬に東部運動公園で行うことが決まっています。まずは支部長と副支部長の 5 名で。

今後の状況を見ながら、以前のように他の組合員にも声をかけてやっていきたいです。

有給休暇について組合員から質問があり、「時間単位でも取得できるようになったのか」の問いに、これまでは半日単位でしたが、やむを得ない場合には時間単位での取得も可能になったと返答しています。

【六車支部長】

サンパールでは、まだ加入されていない職員の中の数名に声をかけています。

組合員に何かあるか聞いていますが、今のところ誰も何も言ってきてくれません。

【横田副委員長】

まだ支部長になられて日も浅いので、担当副委員長と色々相談しながらやっていきましょう。

【廣瀬支部長】

9 月 14 日に支部長・副支部長で会議を行いました。加入率が低いので、まずは今年度中に 50% を目標にやっつけようとしてしました。毎月 1 名の加入目標です。介護職員で加入していない人もいますし、加入後のメリットをなかなか出せない。過半数でなければ、就業規則変更について何もできないし、知らないということもあります。今回不利益変更はなかったですが、そういうことも説明して入ってもらうよう声をかけていきたいです。

あと、組合費がもったいないという声や、加入・未加入の差が無いという声に対して、共済関連を説明して、今の保険と比較することでどれだけ得をするか説明していきます。

【坂井田支部長】

支部会等は開催していませんが、個別に意見など聞いて回りました。副支部長は女性の方なので、女性職員の多い非正規職員の勧誘活動と、今回の署名活動を手伝ってもらいました。

【白井支部長】

支部会はしていませんが、日々のことについては LINE グループで定期的に情報交換等のやり取りをしています。勧誘活動については、3 人に声をかけましたが加入には至っておりません。

今後も声をかけていこうと思います。コロナの影響で違うユニットに行くのは難しいので、そのユニットグループの情報交換も LINE でしています。

【西内支部長】

活動という活動はできていませんが、休憩時間に「何かないですか？」と聞いて回っています。特に意見はありませんでした。

【川西支部長】

9月5日に久しぶりに支部会を行いました。身近でできることはないかと話し合いました。地道に声をかけるしかないという答えになりました。

副支部長からの提案ですが、再度ニュースに共済の説明や組合のやってきたことや、処遇についてこれからも組合員の為にとという強調したものを掲載してみてもどうか。また、ニュースの最後に申し込み欄がありますが、別個にお悩み相談欄みたいなものがあれば、書いて提出しやすいのではないか。組合員の特典として、いまは外出が難しいので、もしUA ゼンセンに保養地等があるなら利用券みたいなものがあればという提案がありました。

他に、組合の中でケアマネ資格保有者が主体となって、資格取得の研修会をしてほしいとありました。

最後に、まだ日にちは決まってないですが説明会を10月中に行う予定です。

【船川委員長】

坂井田支部長の話の中で、意見集約を個別に回ったとありましたがとても良いこと、大事なことだと思います。それを各支部長・副支部長が協力してやっていきましょう。三役が分担して各支部を回ることが決まっていたのですが、コロナの影響で出来なくなっている状態です。みなさんでお願いします。

3. 協議事項

(1) 第4回定期大会について。

【神余書記長】

まだどのような形で開催するかは決まっていますが、11/29 or 12/6 のどちらかで行う予定です。

これまでのように会場を借りて開催、もしくは書面開催とするかを見極めているところです。

先月からお願いしてはいますが、各支部代議員の選定は進んでいますか？

【船川委員長】

決まったら書記長まで連絡してください。20人につき1人（21人は2人）でしたよね。よろしくお願いします。

【神余書記長】

今月中にもご連絡ください。その他、組合規約についても変更してもかまいませんので、こうした方がという意見等がありましたら、併せてご報告ください。よろしくお願いします。

(2) その他

【神余書記長】

今回の資料の中に、組合ビジョンという用紙が入っていると思いますが、副委員長を中心に作成してもらいました。組合が目指すのはそういうことですのでしっかりと読み込んでください。

私たち三役だけでなく、支部長も同様に、こういうことのためにやっているのだと再認識していただき活発に活動してください。

新しい管轄も決まりましたので、聞きたいことや手伝ってほしいこと等、どんどん担当の副委員長

とコミュニケーションを図って活動を活性させて行きましょう。

【船川委員長】

会計監査からも意見をいただければと思います。

【赤松会計監査】

いまビジョンを読ませていただいたのですが、ここには主任やリーダー等の役職者がたくさんいます。私はこういうところに代表としてきている人というのは、全体のことをよく考えている人だろうと思います。「自分さえよければ」という人はいない。プライベートの時間を割き、貴重な休みを使ってきているのだから、本当に全体のことをよく考えている人で、こういう方こそ瑞祥会を背負っていかないといけないと私は思います。もっと意見を活発に言い合って自分を成長させていただければと思います。自分もそうですが、みなさん遠慮している。もごもご言うのではなく、自分がやっていることだから自信を持って堂々と言えるような形でやっていただけたらありがたいなと。自分を育てるところで、自分の意見をこの場で言えるようになるのは本当に難しい。ですが、そういう風になっていければ、いずれは組合だけでなく法人からも認められる存在となりますので、その点を考えていただけたらなと思います。頑張ってください。

【船川委員長】

ありがたいお言葉、ありがとうございます。本当にそうですね。遠慮されたら困るというか、三役はただの係ですから。みなさん遠慮なく、責任を持って堂々と発言してください。

【神余書記長】

今回の労使協議会開催要請を、2週間前に申し入れしていますがまだ返答がありません。再度申し入れしますので、近いうちに開催できると思いますが。

【白井支部長】

各施設に相互応援システムについての用紙が配られていると思いますが、手当や保障についていろいろと疑問に思うことがある。

【船川委員長】

システムの大筋を2～3人の人間で決めているので各所に不備があり、そのため疑問が生じるのは当然で、それも労使協議会で話してほしいと思います。まだまだ内容が詰められていないですね。

【白井支部長】

朝礼で話があったのですが、細かな話までは聞いていないし、その用紙にも詳しいことは入っていないので。

【船川委員長】

それについては、また話しますね。ですが、まだ返事が無いのです。

【青柳副委員長】

先日、サンライズでコロナ疑いの方がいて、結局陰性だったのですが、一つの部屋を隔離して対応しました。フェイスシールド等の必要物品が2日分確保されてはいましたが、決められた職員のみ
の対応だったこともあり、すごく不安になりました。いざという時の備えを改めて考える必要があ
ると感じました。

ただ、どこまで備蓄すればいいのかということも考えさせられます。各施設、それぞれに感染症対
策委員があって計算はされていると思いますが。

【岩崎会計監査】

同じ法人でも入荷のペースが違います。優先順位が当然あると思いますが、比較的入りやすい老健
でもそういうことになるので、それほど流通していないのでしょう。

【青柳副委員長】

フェイスシールド一つでもたくさん種類があって、今回使用したのは重装備の物でしたが、曇る
し、ゴムはズレてくるし、少し使いづらいなと感じました。病院関係者に聞いたら、もう少し簡易
的な物とかをネットで買っていると聞きました。

【赤松会計監査】

今回のことを知らなかった施設がほとんどだと思いますが、噂を流すとかでなく、こういう事があ
りましたと情報を共有し、みんながその道筋（対策）を知っておくということが法人として大きな
メリットになる。それを共有していないと、実際に他の施設で起こったときにどうすればいいのか
わかりませんしね。

【船川委員長】

当該施設の施設長に、各施設で情報共有しませんかと聞いてみてください。もし、しないとおっし
やられるなら、ニュースで経験談として載せてみてもいいと思います。各施設で情報共有できれば
いいですね。

以上。